



令和5年2月22日

福生市 定例記者会見資料

資料 3-5



～こども食堂を市が公式にバックアップ開始～

こども食堂に対する補助金を令和5年度当初予算に計上します！

福生市では、さまざまな状況にある子どもたちに、食育や貴重な団らん、地域交流などを行うことができる居場所を提供する「こども食堂」に対する支援を、令和5年度から開始します。

以前からこども食堂を運営している団体や、これから開設する予定の団体に対して財政的な支援をするほか、市内のこども食堂同士の連携も図ることで、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、本格的に動き出します。

■地域でさまざまな役割を担うようになってきた「こども食堂」

こども食堂とは、地域の子どもや保護者などが気軽に立ち寄ることができ、栄養バランスの良い食事を摂りながら、相互に交流する場を提供する取り組みです。以前は、子どもの貧困対策と考えられがちでしたが、近年、その意義と役割は多岐にわたってきています。

例えば、子どもの居場所としての役割や孤食対策、世代間交流の場としても期待されており、さらに最近では、学習支援を行うこども食堂も増えています。

■まずは2団体のこども食堂を市がバックアップ

令和5年度は、現時点で次の2団体に支援を実施します。



①あっちゃん家（福生市武蔵野台）

※福生市のこども食堂の先駆け。

②麺処 しんすけ（福生市福生）

※令和5年夏開設予定。

■補助内容

1団体につき、①食材料費（月額2万円まで）、②初期費用（最高50万円まで）の補助を行います。

【予算規模】令和5年度予算額 1,190千円

【問合せ】子ども育成課子ども育成係 ☎042-551-1733